

歴史やまちづくり

商大生と考えよう

14日に座談会

小樽の歴史やまちづくりなどを住民と一緒に学び考えようと、小樽商大グローバル戦略推進センターは14日午後5時半から、小樽市錦町のすし店「おたる千成」で、市内手宮地区の住民と商大生による座談会を開く。

古くから漁業や商業、北海道の鉄道発祥の地として

にぎわい、小樽の発展の原点となった手宮地区の住民と学生が語り合い、地元の歴史文化やまちづくりについて考える。

無料。定員60人。13日までに事前申し込みが必要で、希望者は氏名、連絡先電話番号、職場などの所属を同センター☎0134・27・5482またはファクス0134・27・5483に連絡する。

電子メールskonno@res.otaru-uc.ac.jpでも受け付ける。

『企業磨き』

春先から始まった、来春卒業見込みの大学生向け会社説明会。人手不足の時代、売り手市場といわれる中でのスタートだった。

常々会社説明会は、普段の企業活動を大学生に判断してもらおう場、と位置つけてきた。だから俄かづくりの採用活動より、日々の生業を通してその姿勢を伝えるのが大事と考えている。

去る10月1日、入社予定者の内定式と歓迎夕食会を開催した。北大、小樽商大はじめ道内の大学はもとより、慶應、成城大など道外からも採用。総勢23人。前年と遜色ない結果に、ほっと安堵する。



過去にはバブル期、氷河期と呼ばれた時代もあった。しかし、いつも大学生と企業は立ち位置が同じと説いてきた。仮に、身の丈を越えるレベルの人を採用しても、定着は難しい。より良い人材を求めるならば、それ以前に魅力ある企業づくりが絶対条件と信じている。

それにはそれ相当の時間を要する。おかげで体力はついた。しかし、体質改善には終わりが無い。人の質が味を決めると考えれば、この一点に思いを寄せるのは、至極当然だろう。

企業に休みはない。また今から来年に向けて歩みを止めることなく、企業磨きに精を出す。

お菓子は大地の恵みです
六花亭



この広告(月1回掲載)に関するご意見・ご感想をお寄せください。
〒080-2496 北海道帯広市西24条北1丁目3-19 六花亭製菓株式会社 公深内容・チケット購入など お問い合わせは 0120-12-6666 <http://www.rokkatei.co.jp> まで。

北海道新聞 29年 11月 11日(朝刊)